

本大会は、JVA 指導者養成委員会の計画に基づく事業です。

選手・チームのレベルアップはもちろん、選手が正しく・安全に・安心してプレーできる環境整備、スタッフの負担軽減【役割分担】のためには、常に研究しながら指導を継続していただく有資格指導者が、各チームに複数名必要です。また、改訂されるルールに対応した、正しい指導を行っていただくためには、審判資格の取得・研修も不可欠です。本大会を通じて、今後も、バレーボールの発展、持続可能な大会運営等を目指す上で、資格制度【日本スポーツ協会資格・審判資格】を重視していきます。各チームにおいて、計画的な資格取得について、引き続き、ご理解と強力なご協力をお願いいたします。

本大会で、目標にしていた「監督・コーチの指導者有資格者率 100%」を完全に実現しました！！

※28回大会は、コーチの「手続き中」を認めていました。

次の目標：コーチ所属率 100%を目指しながら、ベンチスタッフ有資格者数 100%に！！

役職	人数	有資格者	有資格率	コーチ1	コーチ2	コーチ3	コーチ4
監督	120	120	100%	98	6	11	5
コーチ	95	95	100%	91	2	1	1
部長	58	25	43%	17	3	3	2
マネジャー	90	17	19%	17	0	0	0
合計	363	257	71%	223	11	15	8

コーチ所属率 79% ←100%に！！

指導者資格以外の JSPO 有資格者
マネジャー：AM 1名 トレーナー：AT 1名

※27回 73% 28回 77%

マネジャーはチーム内での役割に合わせて、指導者資格または、クラブマネジャー資格・アシスタントマネジャー資格の取得をご検討ください。

指導者有資格者数の推移

25回大会	219名
26回大会	241名
27回大会	251名
28回大会	242名
29回大会	257名

大会最高指導者数！！

※トレーナー・医師の指導者資格は除く。
※28回大会は114チーム。

審判資格に関する情報

※審判資格に関するデータはチーム情報(web入力)による数値

審判有資格者数の推移【帯同を含む】

25名増！！

25回大会	117名
26回大会	122名
27回大会	149名
28回大会	174名
29回大会	199名

有資格者による相互審判での大会運営ができるよう、準備を進めています。

大会参加者数・選手情報

参加選手数 : 1,873名
参加スタッフ数 : 393名
合計 : 2,266名

※27回大会【過去最大】2,223名を更新！！

本大会参加選手に関する情報

	参加人数	平均値	
		身長	最高到達点
男子	940名	167.7cm	282.6cm
女子	933名	159.5cm	254.8cm

※身長/最高到達点に関するデータは参加者情報による数値

参考資料：中体連との関係【2026年8月末現在】

	男子	女子	合計
ヤング連盟に登録している選手	7,176	8,556	15,732
ヤング連盟のみに登録している選手	3,704	4,419	8,123
ヤング連盟かつ中体連にも登録している選手	3,472	4,137	7,609
ヤング連盟選手の中でヤング連盟のみ登録選手の割合	52%	52%	52%

課題：同時期でのヤング連盟登録選手の減少
2025年 16,227名 ⇒ 15,732名

年々、目標に向かって進んでいます！

全国の皆様のご理解と強力なご協力に心から感謝申し上げます！！ 日本ヤングクラブバレーボール連盟

	FIVB	A級	B級	C級	合計
スタッフ	0	3	46	114	163
帯同審判	1	5	11	19	36
合計	1	8	57	133	199

1名以上の 審判有資格者 が所属するチーム数・率の推移

25回大会	81チーム	68%
26回大会	80チーム	67%
27回大会	89チーム	74%
28回大会	94チーム	83%
29回大会	109チーム	91%

チーム・大会の質向上・持続可能な大会運営を目指して・・・

30回大会に審判有資格者所属率 100%を目指します！！

日本スポーツ協会指導者資格の取得方法については、日本スポーツ協会 HP をご確認ください。

コーチ3・4講習会の参加には、都道府県または所属連盟の推薦が必要ですので、当該指導普及関係者にお問い合わせください。